

鹿児島

鹿児島総局
TEL 099・222・3151
FAX 099・227・0424
鹿児島市東千石町
3-43

鹿屋支局 0994・44・1161
薩摩川内支局 0996・23・3058
奄美支局 0997・52・0377
指宿支局 0993・22・3427
霧島支局 0995・42・1767

購読・配達のご用は
(7~21時)
0120・33・0843
広告のご用は
朝日広告社 253・0515
オリコミのご用は
鹿児島局 221・5166
FAX 227・1077

きょうの天気

6~12時 降水確率 12~18時

90	鹿児島	90
90	大口	90
90	鹿屋	90
90	屋久島	90
40	奄美	40
鹿児島	屋久島	
鹿児島	北北東	東
大口	東	南
鹿児島	北東	湿度 90%
気温	最高 最低	
鹿児島	15度 10度	
大口	12度 7度	
鹿屋	14度 10度	
屋久島	20度 13度	
奄美	24度 18度	
あす		
鹿児島	北東	屋久島
鹿児島	北南西	南



今年3日、屋久島の宮浦小であった報告会には、児童や町の関係者ら約60人が集まった。現地を訪れた同小の6年生4人が、スクリーンで写真を見せながら白神山地と郷里屋久島、二つの世界自然遺産を学んだことを報告した。

日高侑愛さんは、雪で真っ白になった空港に降り立ち、屋久島との気温差が15度もあることに驚いたこと

●本社機「あすから屋久島を観察する子どもたち」昨年11月、白神山地について報告する宮浦小の児童たち。3日、屋久島町

●本社機「あすから屋久島を観察する子どもたち」昨年11月、白神山地について報告する宮浦小の児童たち。3日、屋久島町

世界遺産が結ぶ交流

屋久島っ子、雪の白神山地へ

南北
600キロ

白神山地は世界最大級の原生的なブナ林で、多種多様な動植物が見られる。2013年、屋久島とともに世界自然遺産登録から20周年となるのを機に、白神山地の小学生が屋久島を訪れた。屋久島からの訪問は、相互交流の第2弾だ。町が公募した交流プログラムに応じた屋久島町内の小学6年生8人が、昨年12月24日から28日まで、青森県深浦町などを巡った。

同町の自然保護団体で、一昨年、屋久島で島の子どもたちと交流した「白神の生き物を観察する会」のメンバーが案内をした。



ブナの森歩き自然を体感

屋久島の小学生たちが、世界自然遺産「白神山地（青森・秋田）」を訪ね、そこで暮らす子どもたちと交流した。雪深い広大なブナの原生林を歩き、南北に1400キロも離れた自然の違いを学んだ小学生たち。故郷の貴重な環境を守ることの大切さを、報告集会で島の人たちに伝えている。



南北1400キロ 緑と白の違い学ぶ

写真を紹介、島で報告会

日本海に面し、白神山地の深い森が広がる深浦町。小さな湖が連なる「十二湖」で子どもたちは、零下

5度の冷え込みの中、雪に足がもぐめるのを防ぐ道具「かんじき」を付けて、ブナの森を歩いた。

伝統的な狩猟を続ける「マタギ」からは、雪面に残されたウサギやテンなどの足跡を教えもらった。出発前、児童たちは事前研修で、郷里の屋久島について学んだ。西部林道地域を歩いたり、本社機「あすか」に乗ったりして、標高約2千メートルから100メートルまでの植生が「垂直分布」を観察。各集落に伝わる「岳参り」の文化なども学び、白神山地の子どもたちを前に発表した。

世界自然遺産

優れた自然の景観や地形、貴重な動植物が見られる場所など、世界的に守り伝える価値がある地域を、世界遺産条約に基づきユネスコが登録する。国内では屋久島（鹿児島県）と、白神山地（青森、秋田両県）が1993年に初めて登録された。2005年に知床（北海道）、11年に小笠原諸島（東京都）が続き、現在計4カ所。奄美群島と琉球諸島を合わせた「奄美・琉球」が5番目の登録を目指している。

雪に包まれたブナの森で説明を受ける屋久島の子ども（左）。昨年12月、青森県深浦町、「白神の生き物を観察する会」提供